

今月のおしらせ隊員

おぐりん

毎号、記事にまつわる話を長岡ゆかりのキャラクターや動物が紹介します。

今回は、おぐに森林公園のマスコットキャラクター「おぐりん」。小国の「〇」を表現した丸い顔と緑いっぱいの森の髪型がチャームポイントです。



おぐに雪まつりなど、市内の冬まつりは裏表紙をチェック！みんな遊びに来てね♪

市ホームページ：https://www.city.nagaoka.niigata.jp/

◆略字の見方

日=日時・期日	時=時間	場=場所・会場
内=内容	講=講師	対=対象・資格
定=定員・募集人数	料=料金・参加料	持=持ち物
申=申し込み	問=問い合わせ	
先着順	抽選	抽選…申し込み多数の場合は抽選

注) 〇どなたでも、〇特になし、〇無料、〇不要(直接会場へ)の場合は、記載なし

◆申し込み方法

- 電話、ファクス、Eメールの記載がある場合は、その方法で申し込み可
- 〇は、市ホームページの「イベントカレンダー」[募集情報]で申し込み可

◆庁舎の表記

アオ=アオーレ長岡 市セ=市民センター 匠手=大手通庁舎
ミラ=ミライエ長岡 さい=さいわいプラザ

お知らせ



◀滝沢内閣府副大臣(右から5番目)に要望書を提出する機田市長(右から2番目)ら

要望を受けた滝沢求内閣府副大臣は「豪雪との複合災害時の円滑な避難対策が重要だ。地域の声をしっかりと聞きながら、関係省庁と連携して進める。原子力防災への備えに終わりはなく、今後も住民の安全・安心を第一とし、体制のさらなる充実・強化に取り組む」と述べました。

機田市長は「国が前面に立ち、原子力安全対策に責任を持つ体制をつくってほしい。できること全てに、速やかに取り組んでもらいたい」と改めて強く要望しました。

今後市民の安全・安心のため、原子力安全対策にしっかりと取り組みます。

柏崎刈羽原子力発電所に関する議論の本格化を見込み、機田市長らUPZ^{*}圏内の首長と県は昨年12月19日、内閣府と原子力規制庁に対し、再稼働のいかに関わらず、原発の安全対策の徹底と防災対策の推進を求める要望書を提出しました。

柏崎刈羽原発の安全対策と防災対策を国に強く要望

原子力安全対策室 ☎39・2305

主な要望内容

- 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の徹底
 - 東京電力の原子力事業者としての適格性の厳格な審査
 - 国が原発の安全対策に責任を持つ体制の構築
 - 集中立地へのリスク軽減やテロ・ミサイル攻撃などへの対策の強化
 - 住民への丁寧な説明
- 複合災害時を含めた防災対策の推進
 - 豪雪時を含む避難計画の実効性の向上
 - 防災対策の充実に向け、各市町村が必要とする財政措置や支援制度などの構築
 - UPZ圏内の住民が円滑に屋内退避をするための支援策の構築
 - 各市町村の情報通信設備などの整備に向けた支援

▶詳しくはこちら

しい。できること全てに、速やかに取り組んでもらいたい」と改めて強く要望しました。

今後市民の安全・安心のため、原子力安全対策にしっかりと取り組みます。

^{*}UPZ…原子力発電所からの距離が半径おおむね5km～30kmの区域。柏崎刈羽原発では、長岡市、上越市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、出雲崎町が含まれる

おぐに森林公園

☎95・3161

- 1 二八そば打ち
 - 2月18日(日)
- 2 桜餅作り
 - 3月2日(土)
- 3 いずれも 時午前9時30分～正午 場みんなの体験館 定10人(先着) ¥2,000円 申開催日の7日前まで

科学博物館

☎32・0546

- 1 長岡藩主牧野家ゆかりのおひなさま展
 - 2月16日(金)～3月10日(日) 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで。2月19日(月)、3月4日(月)は休館)

今日はどこに行こう? / 市ホームページ イベントカレンダー

カレンダー形式でイベントをチェックできます。ぜひご利用ください。

▲こちら

- 2 ネイチャートーク「日本を彩る野生のサクラ」
 - 2月23日(祝)午後1時30分～3時 場まちなかキャンパス長岡(天手) 講富山県中央植物園・大原隆明さん 定30人(先着) 申2月21日(水)まで(HP可)
- 3 かはくミニフラフト
 - 2月14日(水)午前9時30分～10時30分、午後2時30分～3時30分 場さいわいプラザ 定各10人(先着)
- 4 オープンアトリエ「プランであそぼう」
 - 2月25日(日)午前10時～11時

学生も子育て世代も ミライエ長岡に行こう!

園ながおか・若者・しごと機構(ミライエ長岡企画推進室(ミラ)内) ☎86・6008 ▶詳しくはこちら

1 青春の1ページを写真に残そう! セルフ写真イベント(仮称)

市公式LINEの友だち登録と同機構のSNSをフォローした中学生以上の学生が対象です。

2月8日(金)～17日(日)(14日(木)を除く)の平日午後1時～7時、土・日曜日午前10時～午後6時

2 ママになっても自分らしく♪を叶える ママミーティング

2月18日(日)午前10時～正午 定39歳以下の母親 定30人(先着) ※保育あり(生後6カ月以上) ¥500円(スイーツ・ドリンク代) 申2月12日(休)までにHPで

3 ギャラリー利用者募集

個人やグループの展示発表にご利用ください。

3月1日(金)から

2 展示替えのため休館します

2月26日(月)～3月4日(月)

プラスチック板に好きな絵を描き、キーホルダーやアクセサリを作ります。

中ノ島文化センター

☎66・1310

- 1 ペン字美文講座
 - 3月17日(日)午前10時～正午 定20人(先着) ¥1,000円 申2月25日(日)から
- 2 ベーゼンドルフアープピアノ演奏体験
 - 3月7日(木)～10日(日)午前9時～午後5時(1組1時間) 定1日8組(抽選) ¥1,000円 申2月22日(木)～3月2日(土)


県が安定ヨウ素剤を事前配布します

原子力災害時に速やかに安定ヨウ素剤を服用できるよう、あらかじめ県が配布を行います。UPZ圏内に住む人が対象です。


安定ヨウ素剤とは

- ▶原子力災害時に放出される放射性ヨウ素による、甲状腺の内部被ばくを抑える効果がある医薬品です。
- ▶放射性ヨウ素を吸入する24時間前から2時間後までに服用することで、甲状腺への蓄積を抑制します。
- ▶年齢が低いほど甲状腺が放射性ヨウ素を取り込みやすいため、未成年者、妊婦、授乳中の人、安定ヨウ素剤の服用効果が大きいとされています。
- ▶妊婦、授乳中の人、妊娠希望の女性を除く40歳以上の人は、安定ヨウ素剤を服用する必要性は低いとされています。

ゼリー剤 (3歳未満用)



丸剤



●配布対象者

市内(UPZ圏外の栃尾地域を除く)に住民票があり、次のいずれかに該当する人

①40歳未満の人
※2月下旬から順次、県が案内を送ります

②40歳以上で、妊婦・授乳婦・妊娠希望の女性など、受け取りを希望する人

●受け取り方法

郵送、薬局、配布会場のいずれかを選択。申し込み方法は、県からの案内またはホームページ・電話などで。

●配布時期

3月以降

●問い合わせ

県感染症対策・薬務課薬務係 ☎025・280・5237